

平成 29 年度 当初 予算

合併当初からの最大の課題であった財政の健全化につきましては、徹底した行政改革へ取り組んだ結果、ようやく中期的な財政運営に目途が立ったところです。今後も行政の効率化・簡素化に取り組みつつ、「誰もが主役になれる町」そして、「幸せに暮らせる町づくり」の実現に向けて事業に取り組んでまいります。

平成 29 年度の予算については、どのような財政環境の変化にも耐えうる、持続可能な行財政運営に取り組んでいくことを意識しながら、引き続き「ひと」や「しごと」の流れを定住に繋げる「定住対策」、実効性のある自主防災組織を拡充する「防災対策」、子どもから高齢者、健康な人それぞれに相応する効率性のある取り組みを推進する「健康づくり」の 3 つの課題を重点的に編成を行いました。

平成 29 年度の主な事業 ～「幸せに暮らせる町づくり」の実現に向けて～

○安心して子供を生き育てられる町

中学校施設空調設置事業、周産期医療支援事業、保育料同時入所 2 人目以降無料化事業、中学生医療費助成事業、検定支援事業、小学校施設空調設置事業

○働く意欲の湧き出る町

合意形成促進事業（日良居地区土地改良構想）、みなとオアシス整備事業、トレーラーハウス整備事業、有害鳥獣捕獲事業、若者定住住宅用地整備事業、体験交流型観光推進事業、新規就農者確保事業、ニューフィッシャー確保育成推進事業

○自然と環境にやさしい町

笠佐島し尿収集運搬車整備事業、公営住宅長寿命化計画作成事業、東和片添地区公共下水道事業（基本設計業務）、農業集落排水施設長寿命化（機能保全）計画等策定事業、久賀・大島地区公共下水道事業、公共下水道長寿命化計画策定事業

○晩年を豊かで安心して過ごせる町

高齢者福祉計画・介護保険計画等策定事業、耐震性防火水槽整備事業、土砂災害ハザードマップ整備事業、B & G 海洋センター体育館空調設置事業、自主防災組織等防災訓練補助金、自主防災組織防災資機材整備事業、広域消費生活センター設置事業、木造住宅耐震調査・耐震改修補助事業

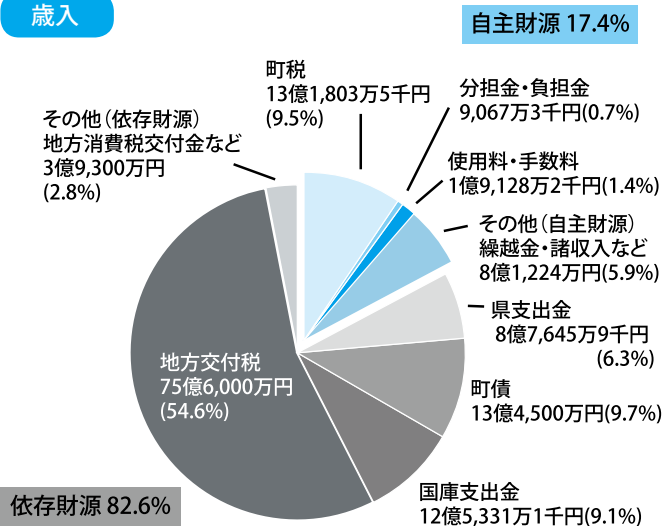
○次世代に素敵な未来を約束する町

東和総合支所・教育庁舎整備事業、橘総合センター空調整備等改修事業、図書館情報総合システム更新事業、定住促進対策事業、空家対策ローン利子補給事業、地域づくり活動支援事業

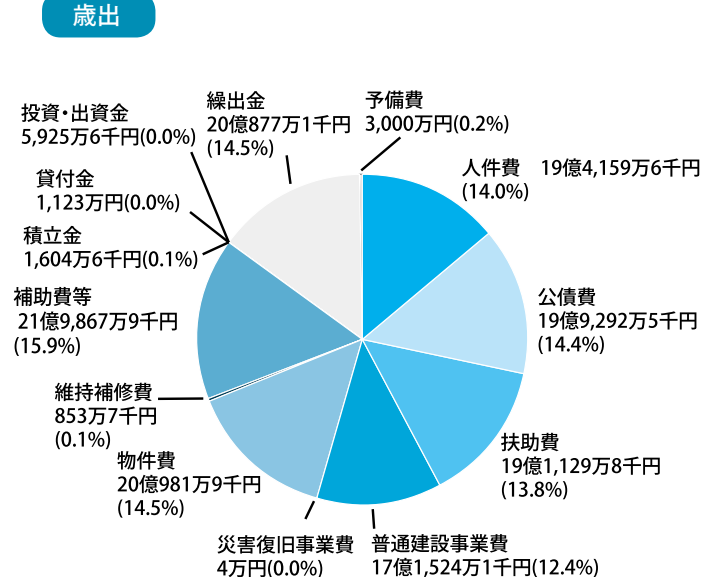
※平成 29 年度に実施する主要事業については「町のよさん」と題して、広報紙で随時紹介していきます。

◆平成 29 年度歳入歳出当初予算（一般会計 138 億 4,000 万円）◆

歳入



歳出



※歳入および歳出の構成比は小数点以下 1 位未満を四捨五入しています。